

<研究名称>

心不全終末期の認知症高齢者への看護介入  
～見当識確認用紙を使用した 24 時間 RO の効果～

<実施責任者>

看護部 鈴木 裕也

<研究期間>

倫理審査委員会承認後

<研究の目的・意義>

近時記憶障害があり、BPSD が顕著に出現していた心不全終末期の認知症患者に対して、家族参加型で統一した見当識支援を行った。支援を通して BPSD が軽減し、自宅退院に繋がることができたので、その効果を検証していく。

<実施内容（方法）等>

事例研究（単一事例研究）振り返り調査法 ヒストリカル・スタディ

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 6 階みなみ病棟 看護師長 勝浦 明恵

実施担当者 6 階みなみ病棟 看護師 鈴木 裕也

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙 1 条 1 丁目 1 番 1 号

旭川赤十字病院 看護部 鈴木 裕也

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648